

## 目 次

はしがき——色褪せないブースター

### 第Ⅰ部 憲法と国家

- 1 良心が普遍的人権へと結実する場面 2  
▶ 『アメイジング・グレイス』／『リンカーン』／『未来を花束にして』
- 2 国家権力の担い手からみた政治家の責任 6  
▶ 『大臣と影の男』
- 3 南アフリカの例から一票を投じる意味を考える 10  
▶ 『マンデラ 自由への長い道』
- 4 国民主権と市民的公共圏——差異と偏見を超えた連帯の可能性 14  
▶ 『パレードへようこそ』
- 5 多文化社会の現実と希望——無漂白のフランスを垣間みる 18  
▶ 『最強のふたり』

### 第Ⅱ部 平和と安全保障

- 6 ポスト1945の国際社会 22  
——新たな概念としての「人道に対する罪」と加害者責任  
▶ 『ニュールンベルグ裁判』

- 7 全体主義への反省 26  
▶ 『ハンナ・アーレント』
- 8 忘れられた島から戦争の惨禍について考える 30  
▶ 『硫黄島からの手紙』
- 9 <sup>アメリカ</sup>米軍・沖縄・カメジロー 34  
——地方自治は軍事的必要性に抗しうるのか？  
▶ 『米軍が最も恐れた男 その名は、カメジロー』
- 10 性暴力という武器——女性・少女が戦争の犠牲にならずにすむために 38  
▶ 『ナディアの誓い』 / 『女を修理する男』
- 11 ANPO 42  
▶ 『ANPO』
- 12 シン・ゴジラ——国民的な記憶と体験を呼び覚ます 46  
▶ 『シン・ゴジラ』

## 第Ⅲ部 精神的自由と文化

- 13 主権者教育は世代をまたぐ仕事 50  
▶ 『グレート・ディベーター』 / 『グローリー 明日への行進』
- 14 宗教戦争と寛容の精神——エリザベスとマルゴが生きた正統と異端の時代 54  
▶ 『王妃マルゴ』 / 『エリザベス』
- 15 黙する列車、映画館、そして教室——個人の尊厳・良心・移転の自由 58  
▶ 『僕たちは希望という名の列車に乗った』
- 16 報道の自由と公権力——民主主義を守るために 62  
▶ 『新聞記者』
- 17 芸術表現の自由 66  
▶ 『残像』
- 18 表現者を巻き込んだ政治の喧噪 70  
▶ 『トランポ ハリウッドに最も嫌われた男』 / 『グッドナイト&グッドラック』

- 19** 「これがアートだ」——承認欲求の果ての希望とヘイト 74  
▶ 『アドルフの画集』／『否定と肯定』
- 20** スポーツと人権 78  
▶ 『ザ・ハリケーン』／『42 世界を変えた男』
- 21** 著作権と憲法——文学作品の映画化をめぐる人間ドラマと法律問題 82  
▶ 『ウォルト・ディズニーの約束』

## 第Ⅳ部 人身の自由と法の適正手続

- 22** 自由、隷従、そして再び自由へ 86  
——アメリカの奴隷制は過去の話だろうか？  
▶ 『それでも夜は明ける』
- 23** テロへの対処と適正手続 90  
▶ 『ゼロ・ダーク・サーティ』
- 24** 冤罪問題と適正手続 94  
▶ 『真昼の暗黒』
- 25** 韓国の民主化と拷問の記憶 98  
——我々は隣国の歴史をどれほど知っているのか  
▶ 『ペパーミント・キャンディ』／『大統領の理髪師』／『弁護士』／『タクシー運転手 約束は海を越えて』／『1987、ある闘いの真実』
- 26** 教誨師と死刑——あなたがたのうち、誰が私に罪があると責めうるのか 102  
▶ 『教誨師』

## 第Ⅴ部 経済的自由と福祉国家

- 27** 地域おこし協力隊という生き方 106  
▶ 『遅咲きのヒマワリ』

- 28** 働き方と労働基本権——「フツー」に働くのは楽じゃない？ 110  
 ▶『フツーの仕事がしたい』
- 29** 学校は勉強だけじゃない 114  
 ▶『ちはやふる 上の句』
- 30** 命に関わる情報に格差があってはならない 118  
 ▶『架け橋 きこえなかった3.11』
- 31** 踊る「職業選択の自由」——自分らしく生きるということ 122  
 ▶『フラガール』

## 第Ⅵ部 平等・多様性とマイノリティ・次世代

- 32** 「法の下での平等」と人種差別克服の過程 126  
 ▶『大統領の執事の涙』
- 33** 「人間とは何か」という問いと向き合う 130  
 ——なぜ「人権＝人の権利」は保障されるのか  
 ▶『ブレッドランナー』／『アンドロイドは電気羊の夢を見るか？』
- 34** 自分らしく生きることを願った重度障がい者の実話 134  
 ▶『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』
- 35** 不幸なおまえのため——権利侵害のイデオロギー 138  
 ▶『映画 ハピネスチャージプリキュア 人形の国のバレリーナ』
- 36** 「やってきたのは人間だった。」 142  
 ——他者を受け入れ、他者とともに生きる  
 ▶『正義のゆくえ I.C.E. 特別捜査官』
- 37** 「国民国家」を超えて 146  
 ——戦後日本と在日コリアン  
 ▶『焼肉ドラゴン』
- 38** 10万年後の人権——放射性廃棄物処理をめぐる世代間正義 150  
 ▶『100,000年後の安全』

### 39 性役割とジェンダー——社会状況の変化と判例の変更 154

▶『ピリープ 未来への大逆転』

### 40 「正義などない？ それでも権利のため闘い続けるんだ」 158

——性的マイノリティとホーム

▶『チョコレートドーナツ』

\*本書で取り上げた作品は、DVDやBlu-rayとして現在市販されているうち、発売元／販売元から許可がいただけたもののみジャケット写真を掲載しています。写真を掲載していない作品の中にも、購入・レンタルの可能なものがあります。ご協力いただいた関係者の皆様には、心より感謝いたします。

\*ジャケット写真下に明記した商品情報は、発売元／販売元によるクレジット表記の指示に従ったため、不統一となっています。なお、ジャケット写真および商品情報は、2021年1月現在のものであるため、価格についての税とは消費税10%であり、今後ジャケットデザイン等含めて予告なく変更することがあります。